

平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	人間の安全保障の推進経費 地球規模課題政策の調査及び企画立案等事務費			担当部局庁	国際協力局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	-			担当課室	地球規模課題総括課			課長 飯田 慎一	
会計区分	一般会計			政策・施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照			関係する計画、通知等	別紙参照				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済・経済協力・社会分野における国際連合を含む国際機関等に関する事項、国際社会が共同して取り組む必要がある事項、経済協力に関する分野別の計画の作成に要する経費であり、分野毎の開発政策を策定し、特定分野における考え方や方針、我が国の比較優位のある援助活動等を内外に対してアピールし、各分野で専門的な知見を有する国内関係者・関係機関との意見交換、関連する国際会議への参加を通じ我が国の考えや取組を発信し、人間の安全保障及びその観点を盛り込んだポスト・ミレニアム開発目標(MDGs)の議論につき会議を開催する等に要する経費。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	上記目的を達成するために、日本国内に拠点または事務所をおく国際機関及び関係機関等との調整、地球規模課題政策を進めるのに必要な会議を開催、国内において人間の安全保障を含む地球規模課題政策に関するシンポジウム等の開催、国際会議への出席・意見交換等の実施、人間の安全保障に係る様々な調査を通じた今後の活動方針の作成等を行う。								
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	22年度 23年度 24年度 25年度 26年度要求		当初予算		48.2	32	30	28	
			補正予算		-	-	-	-	
			繰越し等		-	-	-	-	
			計		48.2	32	30	28	
	執行額		30	22	21				
	執行率(%)		62.2%	68.8%	66.9%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	国連総会決議への共同提案国数を成果指標とする。2010年7月、人間の安全保障に関する初めての国連総会決議を採択。2012年に人間の安全保障の共通理解に合意する決議を採択。国連加盟国全193ヶ国の過半数から支持が得られるよう、引き続き人間の安全保障の普及に努める。			成果実績	(国)	35	0	25	97
				達成度	%	36%	0	26%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	地球規模課題政策推進会議の開催(24年度はポスト・ミレニアム開発目標(MDGs)コンタクトグループ会合を開催)、分野別援助の推進に係る会議を開催(24年度は文科省等との共催で国際教育日本フォーラムを開催)し、多くの政府関係者、国外有識者、国内有識者の参加を得ることができた。			活動実績 (当初見込み)		2 (2)	2 (2)	2 (2)	- ()
単位当たりコスト	1開催当たり4.5百万円。			算出根拠	(予算額5百万(地球規模課題政策推進会議)+4百万(分野別援助推進国際会議)÷2=4.5百万円)				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	地球規模課題政策の調査及び企画立案等に必要な経費		5						
	分野別援助計画策定事務経費		11						
	地球規模課題政策関連国際会議開催経費		5						
	人間の安全保障普及関係経費		7						
計		28							

事業所管部局による点検						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国 費 要 投 入 の 必 要 性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	外交交渉に係わる協議であり、外務省が主体となって行う事業である。また、不用率については、一般競争入札及び見積り合わせにより経費節減に努めたこと等による。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	必要に応じ入札により業者を選定しており、競争性は保たれている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		－			
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	協議・活動の成果は、上記事業目的を遂行する上で有意義なものとなっている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 （役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		－			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	一般競争入札及び見積り合わせにより業者の選定を行っており、競争性を確保しつつ経費削減を図っており、現状維持が妥当。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年	0596, 0565, 0564, 0576, 0559	平成24年	275

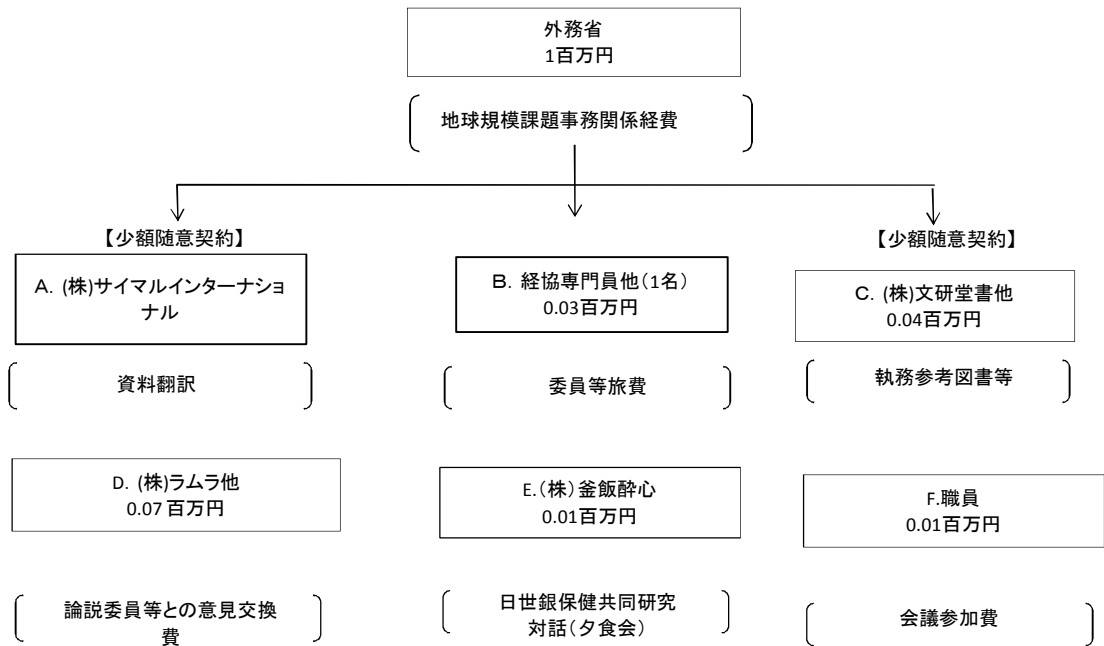
(別紙1)

個別事業名	地球規模課題政策の調査及び企画立案等に必要な経費			担当部局庁	国際協力局	作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度			担当課室	地球規模課題総括課	課長 飯田 慎一	
会計区分	一般会計			政策・施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条1項ハ、3項、7項 外務省組織令第72条			関係する計画、通知等	政府開発援助大綱、政府開発援助に関する中期政策		
実施方法	■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	0.2	2	2	5	
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	0.2	2	2	5	
	執行額		1	2	1		
	執行率(%)		549.7%	90%	52.4%		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	謝金		2				
	委員(有識者)等旅費		0.2				
	消耗品費、会議費		0.6				
	有識者の外国派遣		2				
	計		5				

個別事業名： 地球規模課題政策の調査及び企画立案等に必要な経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名： 地球規模課題政策の調査及び企画立案等に必要な経費

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	謝金	同時通訳雇い上げ経費	1			
	計		1	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 地球規模課題政策の調査及び企画立案等に必要な経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サイマルインターナショナル	同時通訳雇い上げ	1	-	-
2					
3					
4					
5					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	経済協力専門員	委員等旅費	0.03	-	-
2					
3					
4					
5					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)文研堂書店	執務参考用図書購入	0.04	-	-
2					
3					
4					
5					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ラムラ	論説委員等との意見交換・会議費(4月12日)	0.02	-	-
2	(株)ラムラ	同上(5月31日)	0.02	-	-
3	(株)ラムラ	同上(11月19日)	0.03	-	-
4				-	-
5				-	-

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)釜飯酔心	日世銀保健共同研究対話(夕食会)	0.01	-	-
2				-	-
3				-	-
4				-	-
5				-	-

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員	会議参加費	0.01	-	-
2				-	-
3				-	-
4				-	-
5				-	-

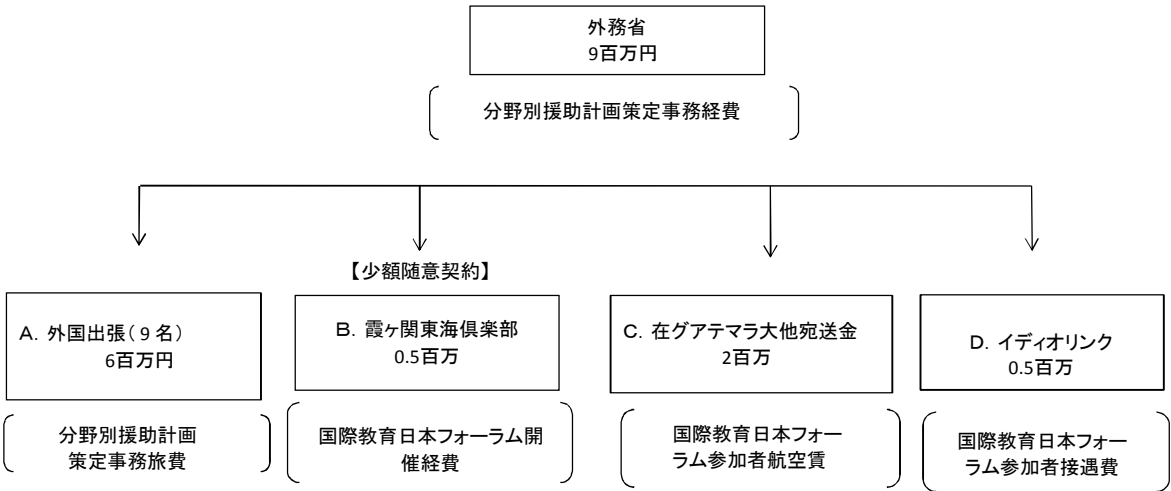
(別紙2)

個別事業名		分野別援助計画策定事務経費			担当部局庁		国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		-			担当課室		地球規模課題総括課		課長 飯田 慎一		
会計区分		一般会計			政策・施策名		VI-2 地球規模の諸問題への取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条1項ハ、3項、7項 外務省組織令第72条			関係する計画、通知等		政府開発援助大綱、政府開発援助に関する中期政策				
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求			
		予算 の状 況	当初予算	12	11	11	11				
			補正予算	—	—	—	—				
			繰越し等	—	—	—	—				
			計	12	11	11	11				
		執行額		9	7	9					
		執行率(%)		78.9%	64%	74.5%					
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由						
	謝金		0.2								
	職員旅費(外国)		7								
	印刷製本費、会議費		1								
	招へい費		3								
	計		11								

個別事業名： 分野別援助計画策定事務経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名： 分野別援助計画策定事務経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックごと に最大の金額が 支出されている者 について記載す る。費目と使途の 双方で実情が分 かるように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	外国出張	職員A	1			
	計		1	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	航空賃	在グアテマラ大	1			
	計		1	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 分野別援助計画策定事務経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	外国出張旅費	1	-	-
2	職員B	外国出張旅費	1	-	-
3	職員C	外国出張旅費	1	-	-
4	職員D	外国出張旅費	1	-	-
5	職員E	外国出張旅費	1	-	-
6	職員F	外国出張旅費	1	-	-
7	職員G	外国出張旅費	0.5	-	-
8	職員H	外国出張旅費	0.5	-	-
9	職員I	外国出張旅費	0.5	-	-
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	霞ヶ関東海倶楽部	国際教育日本フォーラム開催経費(レセプション経費)	0.5	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在グアテマラ大	国際教育日本フォーラム参加者航空賃	1	-	-
2	在米大	国際教育日本フォーラム参加者航空賃	1	-	-
3					
4					
5					
6					
7					

D.

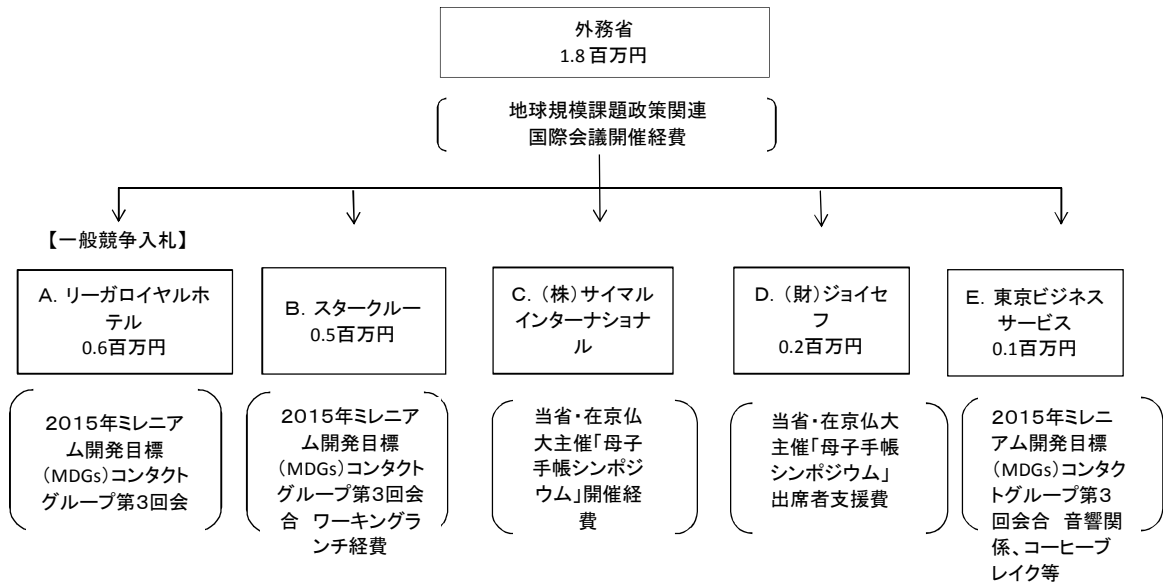
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	イディオリンク	国際教育日本フォーラム参加者接遇経費	0.5	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					

(別紙3)

個別事業名	地球規模課題政策関連国際会議開催経費			担当部局庁	国際協力局	作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	—			担当課室	地球規模課題総括課	課長 飯田 慎一	
会計区分	一般会計			政策・施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条1項ハ、3項、7項 外務省組織令第72条			関係する計画、通知等	政府開発援助大綱、政府開発援助に関する中期政策		
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の状 況	当初予算	6	5	5	5	
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	6	5	5	5	
	執行額		4	6	2		
	執行率(%)		80.6%	120%	35.4%		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	謝金		0.4				
	雑費		1				
	招へい費		3				
	計		5				

個別事業名： 地球規模課題政策関連国際会議開催経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



個別事業名： 地球規模課題政策の調査及び企画立案等に必要な経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックごと に最大の金額が 支出されている者 について記載す る。費目と使途の 双方で実情が分 かるように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	a					
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0	
C.			G.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	
D.			H.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	

個別事業名:地球規模課題政策関連国際会議開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)リーガロイヤルホテル	2015年ミレニアム開発目標(MDGs)コンタクトグループ第3回会合 レセプション経費	0.6	—	—
2					
3					
4					
5					
6					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)スタークルー	2015年ミレニアム開発目標(MDGs)コンタクトグループ第3回会合 ワーキングランチ経費	0.5	—	—
2					
3					
4					
5					
6					

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サイマル	当省・在京仏大主催「母子手帳シンポジウム」開催 同時通訳謝金、同時通訳機材借料	0.4	—	—
2					
3					
4					
5					
6					

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)ジョイセフ	当省・在京仏大主催「母子手帳シンポジウム」 出席者支援費	0.2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)東京ビジネスサービス	2015年ミレニアム開発目標(MDGs)コンタクトグループ第3回会合 音響関係、コーヒープレイク等	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					

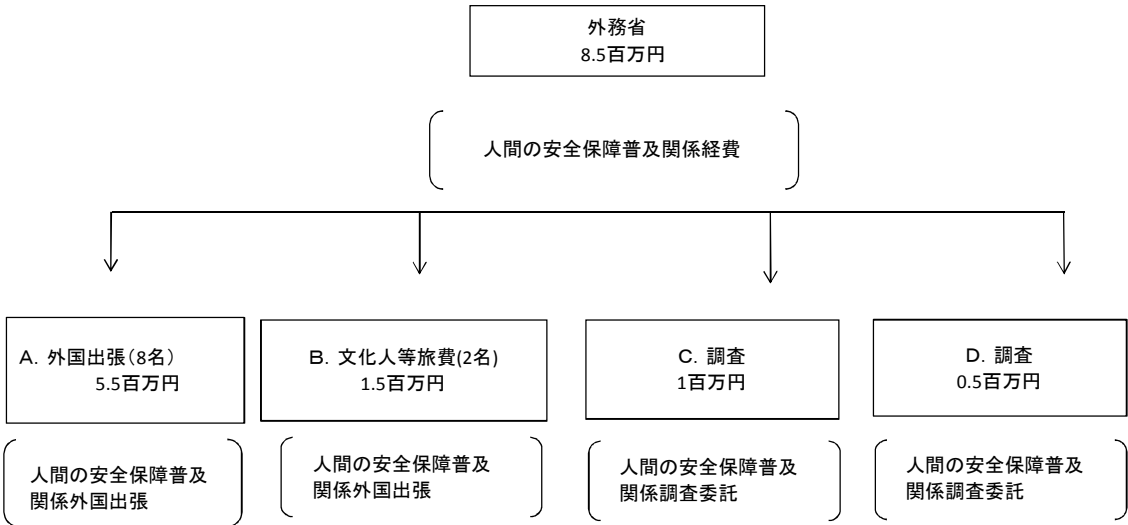
(別紙4)

個別事業名	人間の安全保障普及関係経費			担当部署庁	国際協力局		作成責任者
事業開始・終了(予定) 年度	-			担当課室	地球規模課題総括課		課長 飯田 慎一
会計区分	一般会計			政策・施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条1項ハ、3項、7項 外務省組織令第72条			関係する計画、 通知等	政府開発援助大綱、政府開発援助に関する中期政策		
実施方法	■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	18	12	12	7	
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	18	12	12	7	
	執行額		6	6	9		
	執行率 (%)		47.4%	50%	75.5%		
平成 25・26 年度 予算 内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	職員旅費(外国)		5				
	有識者旅費		2				
	車両借料		0.3				
	計		7				

個別事業名： 人間の安全保障普及関係経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名： 人間の安全保障普及関係経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックごと に最大の金額が 支出されている者 について記載す る。費目と使途の 双方で実情が分 かるように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	外国出張	職員A	1			
	計		1	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	文化人等旅費	職員A	1			
	計		1	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	謝金	MDGs(ミレニアム開発目標)関連調査委託費	1			
	計		1	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 人間の安全保障普及関係経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	外国出張旅費	1	—	—
2	職員B	外国出張旅費	1	—	—
3	職員C	外国出張旅費	1	—	—
4	職員D	外国出張旅費	1	—	—
5	職員E	外国出張旅費	1	—	—
6	職員F	外国出張旅費	0.5	—	—
7	職員G	外国出張旅費	0.5	—	—
8	職員H	外国出張旅費	0.5	—	—
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	外国出張旅費	1	—	—
2	職員B	外国出張旅費	0.5	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(特活)アフリカ日本協議会	MDGs(ミレニアム開発目標)関連調査委託費	1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(国立大学法人)東京大学	国際保健政策関連調査委託	0.5	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
9					
10					